日本フランス語フランス文学会東北支部大会（東北学院大学）総会
2013 年 11 月 16 日（土） 16：10～17：00

日本フランス語フランス文学会東北支部大会

総　会　次　第

議 長 ： 宮 本 直 規 （東北学院大学）

Ⅰ　報告事項

1　各種委員会報告

1）役員会

2）幹事会

3）支部運営委員会

4）渉外委員会

5）語学教育委員会

6）研究情報委員会

7）広報委員会

8）学会のあり方検討委員会

9）監査

2　支部会誌編集委員会報告

3　支部会員の登録状況

4　その他：

Ⅱ　協議事項

1　役員の選出について

1）役員に関する支部規約の確認

2）役員及び任期の確認

3）支部長の選出

4）語学教育委員の選出

2　次期開催校について

3　その他

日本フランス語フランス文学会東北支部大会（アイーナ）総会
2012 年 11 月 3 日（土） 18：20〜18：55

日本フランス語フランス文学会東北支部大会

総　会　記　録

議 長 ： 山 本 昭 彦 （岩手大学）

Ⅰ　報告事項

1　各種委員会報告

1）役員会

山崎冬太（東北学院大学）支部長より、学会奨励賞選考委員会で学会奨励賞に津森圭一が選ばれたこと並びに支部からの推薦を増やす方策が議論されたこと、役員会では 10 月 9 日現在で個人会員数が 1,364 名、賛助会員が 36 団体であること、学会ＨＰのリニューアルが進行中であること、会費未納者（2011 年度 &2012 年度）が 186 名いるので支部に退会慰留の依頼があったこと、フランス政府給費留学生の試験で 2012 年度より筆記試験が撤廃されること、スタージュ 3 月 23 日〜26 日にアンスティチュ・フランセ東京［Institut français du Japon - Tokyo］（旧東京日仏学院）で開催されること、今後の大会予定は、2013 年春が ICU、秋は大分地区（別府大学と大分県立文化芸術短期大学）、2014 年春はお茶の水女子大学であること、支部会誌の電子版が国立情報学研究所から公表されること、そのために紙媒体の冊子を国立情報学研究所へ送って欲しいこと、などの報告があった。

なお、質疑応答に加えて、林修支部代表幹事より、筆記試験の廃止のみならず、現代作家を扱っている候補者にはプラス 1 点が加点される案があるので、学会からそれらに対して何らかの意思表明をする予定である旨補足があった。

2）幹事会

林修（福島大学）支部代表幹事より、2011 年度第 4 回の幹事回が 5 月 13 日（東大）にあり、終身会員制度については会員数が減少していることから議論は一時中断すること、2012 年度の第 2 回の幹事会が 9 月 23 日（日仏）にあり、上で述べたの boursier 試験制度については学会でも意思表示すること、フランス大使館からスタージュについて新たな convention の提案があり、新たな Diplôme d'Énseignement du Français（DEF）への対応（本人の意思に関係なく選考されるなど）について議論がなされた等の報告があった。

3）支部運営委員会

山崎支部長より、前支部長の大谷先生との引き継ぎを行い、運営委員会はメール会議で進めているとの報告があった。

4）渉外委員会

坂巻康司（東北大学）委員からの報告内容を後藤尚人（運営委員：総務担当）が代読した。

----------↓ ここから ↓----------

渉外委員会（2012 年 10 月 20 日開催）についての報告

坂巻　康司

1. 秋季大会の講演者である William MARX 氏、および Eric FAYE 氏に、それぞれ謝金として 3 万円を拠出することが承認された。

2. 来年の春、関西支部の永盛克也氏（京都大学）、関東支部の山田弘昭氏（東京大学）の二人が任期満了で退任。また、副委員長には関東支部の安原伸一郎氏（日本大学）が就任する予定。（なお、そこでは議題にならなかったが、東北支部の坂巻も 2 年の任期が終わるが、他に希望者がいない場合、継続してもう一期務めるつもり）

3. 渉外委員会のこれからの役割について議論があったが、学会講演者の謝金については今後も大会開催校、大会担当幹事と緊密に連絡を取りながら、渉外委員会が責任を持つという原則が確認された。

----------↑ ここまで ↑----------

5）語学教育委員会

横井雅明（岩手大学）委員より、本年度の秋季大会には出席しなかったので、春季分の報告を前任者にして頂きたい旨発言があった。が、前任者が会場にいなかったので、春季分の報告はペンディングとなった。（重要な情報がある場合は支部会の ML に流して欲しいと、議長が取りまとめた。）

6）研究情報委員会

阿部いそみ（東北文教大学）委員からの報告を後藤運営委員が代読した。

----------↓ ここから ↓----------

研究情報委員会からの報告事項

1. Cahier 第 10 号を 9 月 1 日付で刊行。東京大学の春季大会で催された特別座談会件、ワークショップ 8 件の記録、および書評 2 件を掲載。

2. site web cahier において研究レヴュー 4 件を公表済。ひき続きレヴュー等の執筆依頼を行っている。随時公開予定である。また、Cahier の過去データを電子化し、公開する準備を進めている。

3. Cahier 第 11 号以降に掲載予定の書評執筆を 4 件依頼した。こちらもひき続き書評対象本の推薦を受け、選定・執筆依頼を行う。

----------↑ ここまで ↑----------

7）広報委員会

宮本直規（東北学院大学）委員より、学会ニュース 142 号を現在校正中である

こと、賛助会員以外の営利団体から HP へのリンクの依頼及び広告の依頼があるが、原則お断するという方針で HP を展開して行くこと、HP のリニューアルに伴い、入会手続きを HP からできるようになっているので、会員になりそうな方へ紹介して頂きたいとの報告があった。

8）学会のあり方検討委員会

佐野敦至（福島大学）委員より、報告はないとの発言があった。

9）監査

菊地良夫 監査役より、7 月に監査は終わっていること、会計は適正に処理されていたとの報告があった。

2　支部会誌編集委員会報告

今井勉（東北大学）運営委員［支部会誌担当］より、4 月 10 日支部会誌 Nort-Est 第５号のオンラインジャーナル版を支部会サイトに掲載したこと、今後はオンライン版の第６号を 2013 年４月の発行を目指し準備すること、2013 年５月末頃までに５号と６号の合併の冊子体を発行する予定であるとの報告があった。

3　支部会員の登録状況

後藤運営委員より、資料１に基づき、現在の会員は、普通会員 48 名、学生会員３名の計 51 名であること、うち支部のみ会員が２名含まれること、メールアドレスが不明な会員が 11 名いるので、その方のアドレスをご存知の方は後藤まで連絡して欲しいとの報告があった。

4　その他

なし

Ⅱ　協議事項

1　役員の選出について

1）役員に関する支部規約の確認

山本昭彦議長より、資料２に基づき、支部規約第６条及び運営細則第１条＆第２条を確認した。今回選出される役員の任期は、2013 年６月２日の本会総会翌日、すなわち６月３日から始まる。

2）役員及び任期の確認

後藤運営委員より、資料３（役員任期一覧）に基づき、役員の任期を確認するとともに、支部代表幹事、運営委員（３名)、研究情報委員、学会のあり方検討委員、監査（２名）を選出する必要がある旨、確認した。

3）支代表幹事の選出

山本議長より、運営細則第１条④に基づき運営委員会へ推薦を求め、山崎支部長から阿部宏（東北大学）氏が推薦された。

続いて、山本議長より、運営細則第１条⑤に基づき会員へ立候補を求めたが、立候補者はおらず、阿部宏氏が次期支部代表幹事に選出された。

４）運営委員の選出

山本議長より、運営細則第１条④に基づき運営委員会へ推薦を求め、山崎支部長から、会計担当として森田直子（東北大学）氏、総務担当として後藤尚人（岩手大学）氏の再任と、支部会誌担当として辻野稔哉（秋田大学）氏が推薦された。

続いて、山本議長より、運営細則第１条⑤により、会員へ立候補を求めたが、立候補者はおらず、森田直子氏、後藤尚人氏、辻野稔哉氏が運営委員に選出された。

５）研究情報委員、学会のあり方検討委員、及び監査の選出

山本議長より、運営細則第１条⑨に基づき運営委員会へ推薦を求め、後藤運営委員から、研究情報委員に翠川博之氏、学会のあり方検討委員に佐野敦至（福島大学）氏の再任、東北支部会の監査に大谷尚文（石巻専修大学）氏と阿部宏慈（山形大学）氏が推薦され、選出された。

翠川博之氏と佐野敦至氏は本会の幹事会へ推薦される。

２ 「学生の支部大会への参加奨励費に係る規程」の制定について

森田運営委員より、昨年（2011 年）の総会での決定に基づき、資料４「学生の支部大会への参加奨励費にかかる規程（案）」、「支部大会参加奨励費申請書（案）」及び「支部大会参加奨励費受領証（案）」を作成した旨説明があった。

規程の第４条については、前もって申請することが現実的でないこともあり、運用として、年会費を納入している会員については、支部大会当日の受付を可とすることも合わせて提案された。

審議の結果、規程第２条の誤植「こ打つ費」を「交通費」に修正し、規定並びに申請書と受領証を承認し、申請があったものについては即日支給することとした。

３ 終身会員制度について

山本議長より、昨年（2011 年）の総会で終身会員制度に関する支部のまとめが継続審議となっていたが、本会（第４回幹事会：2012.5.13）にて提案が取り下げられたため、支部運営委員会での検討はしなかった旨、説明があり、了承された。

４ 次期開催校について

山崎支部長から、石巻専修大学での開催については、宿泊施設等の環境がまだ整っていないことから、来年（2013）度は、東北学院大学で開催したい旨の表明があり、承認された。

５ その他

なし

資　料　1
日本フランス語フランス文学会 東北支部大会総会（東北学院大学）
2013（H25）年 11 月 16 日

日本フランス語フランス文学会 東北支部会

会員名簿2013：普通50＋学生4＝計54名（支部のみ会員：＊氏名３名を含む）

（2013年11月13日現在）

氏名	ｼﾒｲ	会員区分
ASH, Robert	ｱｯｼｭ ﾛﾍﾞｰﾙ	普通
阿部　いそみ	ｱﾍﾞ ｲｿﾐ	普通
阿部　宏慈	ｱﾍﾞ ｺｳｼﾞ	普通
阿部　宏	ｱﾍﾞ ﾋﾛｼ	普通
石田　雄樹	ｲｼﾀﾞ ﾕｳｷ	学生
泉田　武二	ｲｽﾞﾐﾀ ﾀｹｼﾞ	普通
泉谷　安規	ｲｽﾞﾐﾔ ﾔｽﾉﾘ	普通
磯野　暢祐	ｲｿﾉ ﾖｳｽｹ	普通
今井　勉	ｲﾏｲ ﾂﾄﾑ	普通
大内　和子	ｵｵｳﾁ ｶｽﾞｺ	普通
小澤 祥子	ｵｻﾞﾜ ｼｮｳｺ?	普通
大谷　尚文	ｵｵﾀﾆ ﾅｵﾌﾐ	普通
＊金柿　宏典	ｶﾅｶﾞｷ ﾋﾛﾉﾘ	普通
菊地　良夫	ｷｸﾁ ﾖｼｵ	普通
工藤　貴子	ｸﾄﾞｳ ﾀｶｺ	普通
熊本　哲也	ｸﾏﾓﾄ ﾃﾂﾔ	普通
GRAS, Alexandre	ｸﾞﾗ ｱﾚｸｻﾝﾄﾞﾙ	普通
黒岩　卓	ｸﾛｲﾜ ﾀｸ	普通
小池　隆太	ｺｲｹ ﾘｭｳﾀ	普通
後藤　尚人	ｺﾞﾄｳ ﾅｵﾄ	普通
後藤　斉	ｺﾞﾄｳ ﾋﾄｼ	普通
小林　文生	ｺﾊﾞﾔｼ ﾌﾐｵ	普通
坂巻　康司	ｻｶﾏｷ ｺｳｼﾞ	普通
＊佐藤　卓司	ｻﾄｳ ﾀｶｼ	普通
佐藤　伸宏	ｻﾄｳ ﾉﾌﾞﾋﾛ	普通
佐藤　了三	ｻﾄｳ ﾘｮｳｿﾞｳ	普通
佐野　敦至	ｻﾉ ｱﾂｼ	普通

氏名	ｼﾒｲ	会員区分
島貫　葉子	ｼﾏﾇｷ ﾖｳｺ	普通
JANSON, Michel	ｼﾞｬﾝｿﾝ ﾐｼｪﾙ	普通
正田　靖子	ｼｮｳﾀﾞ ﾔｽｺ	普通
白石　冬人	ｼﾛｲｼ ﾌﾕﾄ?	学生
高橋　梓	ﾀｶﾊｼ ｱｽﾞｻ	学生
高橋 広宣	ﾀｶﾊｼ ﾋﾛﾉﾌﾞ	普通
田村　奈保子	ﾀﾑﾗ ﾅﾎｺ	普通
辻野　稔哉	ﾂｼﾞﾉ ﾄｼﾔ	普通
寺本　成彦	ﾃﾗﾓﾄ ﾅﾙﾋｺ	普通
寺本　弘子	ﾃﾗﾓﾄ ﾋﾛｺ	普通
中里　まき子	ﾅｶｻﾞﾄ ﾏｷｺ	普通
服部　カトリーヌ	ﾊｯﾄﾘ ｶﾄﾘｰﾇ	普通
林　修	ﾊﾔｼ ｵｻﾑ	普通
廣松　勲	ﾋﾛﾏﾂ ｲｻｵ	学生
福井　寧	ﾌｸｲ ﾔｽｼ	普通
＊深町　弘吉	ﾌｶﾏﾁ ｺｳｷﾁ	普通
藤井　史郎	ﾌｼﾞｲ ｼﾛｳ	普通
翠川　博之	ﾐﾄﾞﾘｶﾜ ﾋﾛﾕｷ	普通
宮本　直規	ﾐﾔﾓﾄ ﾅｵｷ	普通
村山　茂	ﾑﾗﾔﾏ ｼｹﾞﾙ	普通
MEVEL, Yann	ﾒｳﾞｪﾙ ﾔﾝ	普通
森田　直子	ﾓﾘﾀ ﾅｵｺ	普通
柳沢　文昭	ﾔﾅｷﾞｻﾜ ﾌﾐｱｷ	普通
山崎　冬太	ﾔﾏｻﾞｷ ﾌﾕﾀ	普通
山本　昭彦	ﾔﾏﾓﾄ ｱｷﾋｺ	普通
横井　雅明	ｺｲ ﾏｻｱｷ	普通
米山　親能	ﾖﾈﾔﾏ ﾁｶﾖｼ	普通

資　料　2
日本フランス語フランス文学会 東北支部大会総会（東北学院大学）
2013（H25）年 11 月 16 日

日本フランス語フランス文学会東北支部規約

改正：2011（H 23）年 11 月 12 日

第１条（名称）　本支部は、日本フランス語フランス文学会（以下「本会」と略記する）東北支部と称する。

第２条（事務局）　事務局は、運営委員会が責任を負い、原則として支部長の所属校におく。

第３条（目的）　東北地区におけるフランス語フランス文学の研究と教育の発展並びに普及に寄与し、あわせて会員相互の連絡・親睦を図る。

第４条（会員）　原則として、本支部会員は東北地区に居住または勤務し、本会の会員である者とする。支部会員は普通会員・学生会員・賛助会員の３種とする。ただし、支部のみの所属も認める。

第５条（役員）　本支部に次の役員をおき、その任務を次のように定める。

１．支部長　　１名
支部の事業を統括し、支部を代表する。

２．支部代表幹事　　１名
支部の代表として本会幹事会において支部の意見を反映し、その審議・評決に加わる。また支部長を補佐する。

３．運営委員　　３名
支部長・代表幹事とともに支部の運営にあたる。

４．委員会委員　　若干名
本会会則第２４条に定められた委員会の活動に参加する。

５．監査　　２名
支部の会計を監査する。

第６条（選任と任期）　①　役員は総会において選出するものとする。選出方法は運営細則の定めるところによる。

②　役員の任期を以下のように定める。

１．支部長の任期は２年とし、再任はできない。
２．支部代表幹事の任期は２年とし、再任はできない。
３．運営委員の任期は２年とし、再任を妨げない。ただし、３選できない。また、本会の委員会委員との兼任を妨げない。
４．本会に推薦する委員会委員の任期は、委員会それぞれの内規によるものとする。
５．監査の任期は２年とし、再任を妨げない。ただし、３選できない。

第７条（事業）　本支部は次の事業を行なう。

１．支部大会・討論会・研究会・講演会等の開催・後援。
２．支部会報その他の発行。
３．その他、本支部の目的に沿う事業。

第８条（機関の種類）　本支部に次の機関をおく。

１．総会
２．運営委員会

第９条（総会）　①　支部総会は、本支部最高の議決機関として、運営委員会によって指名された議長の主宰のもとに、役員の選任、事業の方針、予算・決算など、会務の重要事項を審議する。

②　支部総会は支部長が招集し、原則として年１回支部大会時に開催する。

③　支部総会の議決は、出席会員の３分の２以上の同意をもって成立する。

第１０条（運営委員会）　①　運営委員会は、支部規約および総会の議にそって、支部の運営にあたる。

②　運営委員会は、支部長・支部代表幹事・運営委員をもって構成する。

③　運営委員会は、支部長がこれを招集する。

第１１条（会費および会計）　①　支部会員は、本会会則第 11 条に従い、所定の会費を納入しなければならない。

②　会計年度は４月１日にはじまり、翌年の３月３１日に終わる。

③　会計報告は会計監査を経て、各支部会員へ通知する。

第１２条（規約の変更）　本規約の変更は総会の議決による。

付則　この規約は 2002 年６月３日より施行する。
付則　この規約は 2012 年６月４日より施行する。

運営細則

第１条（役員の選任）　①　役員は本支部の普通会員及び学生会員で、同時に本会の会員である者のなかから選出する。

②　本支部規約第５条に記された順に選出する。

③　支部長、支部代表幹事、運営委員の選出は総会出席者の投票によるものとする。

④　運営委員会はこれらの役員の候補者を総会に推薦することができる。

⑤　①に定められた会員はこれらの役員に立候補することができる。

⑥　候補者の数が役員の定数と一致する時は投票を省略することができる。

⑦　投票による場合は、支部長、支部代表幹事については１名単記、運営委員については３名連記とする。

⑧　得票多数の者をもって当選者とする。上位者の得票が同数であるときは、決選投票を行ない上位得票者を当選者とする。

⑨　委員会委員及び監査については、運営委員会の推薦に基づき総会で選任する。

⑩　支部役員の発令は当該役員選任後の本会春季総会の翌日付けとする。

第２条　運営委員は、総会において選任する。

第３条　支部のみに属する会員は、会費（年額普通会員 2000 円、学生会員 1000 円）を支部事務局に納入しなければならない。

資　料　3
日本フランス語フランス文学会 東北支部大会総会（東北学院大学）
2013（H25）年 11 月 16 日

東北支部役員

（2013 年６月２日現在）

役　　職	氏　　名
支 部 長	山崎 冬太（2012-2014：要改選）
支部代表幹事	阿部 宏（2013-2015）
運営委員	［会計担当］　森田 直子 (2013-2015：２期目) ［支部会誌担当］　辻野 稔哉 (2013-2015) ［総務担当］　後藤 尚人 (2013-2015：２期目)
委員会委員	［学会誌編集委員］　熊本 哲也（2013-2015：２期目） 黒岩 卓（2013-2015：２期目） ［渉外委員］　坂巻 康司（2013-2015：２期目） ［語学教育委員］　横井 雅明（2012-2014：要改選） ［研究情報委員］　翠川 博之（2013-2015） ［広報委員］　宮本 直規（2012-2014：要改選 ← 本会） ［学会のあり方検討委員］　佐野 敦至（2013-2015：２期目）
監　査	大谷 尚文（2013-2015） 阿部 宏慈（2013-2015）